



10・6・5 (土)
南NEWS NO11

夏の合宿

参加申込書を配りました。子どもたちのサッカーの技術・戦術の向上、優しく・強い子に育ててもらい、楽しい思い出をつくってもらい、等を目標に合宿を実施します。

費用も大変だとは思いますが、ぜひ、お子さんを参加させて下さい。昨年の合宿の反省から、お家の人の洗濯をしてもらうことなどはなくしていきます。

着古したシャツ、Tシャツ等を3枚以上用意して下さい。それで練習をします。試合もビブスがあればできますので心配ありません。

これから詳細は検討しますが、必ず保護者の宿泊ということは絶対にありません。お家の人の負担をできるだけ減らすことを原則に考えています。

2010年5月30日 4年生大和田招待 (於：大和田小)

チームのめあて：

- ①周りを見ながらドリブルする。
- ②コーチングの声を出す。
- ③1対1で負けない。
- ④15分間頑張り通す。

第1試合 対高尾 0対1負け(前半0対1) 得点者：なし

高尾SCとの対戦、気合いを入れて臨みます。前半。立ち上がりは徐々に自陣に攻め込まれますが、守備陣が良く守ります。しかし3分、ゴール前に来た流れがそのまま右スミに転がり込み、先制点を奪われます。失点直後のキックオフでは、小林君と赤田君がワンツーで相手陣内に攻め込み、反撃開始。ファーストタッチやドリブルの切り返しで相手を抜くプレー、足の裏を使ったターンでのボールキープ、相手ディフェンスのウラへのパス出しなど、良いプレーも出て、前半の半ば以降は南が攻めている時間が増えてきます。特に7分～9分あたりの時間帯では、プレーゾーンに南の選手全体がボックス型でスライドして動く形も自然とできてきて、4年生チームのレベルアップが感じられました。その後も、谷口君のサイドでの攻め上がりや、森久保君のパスカットなど、走り出しの良さが光るプレーもあり、得点を目指しますが、ゴールまで迫れず、前半終了。

後半も、守備陣が頑張り、相手に得点を許さず、一進一退の展開となります。小笠原君が前半に続いて走り回り攻守に貢献、松山君のドリブルも効果的でした。終了間際、センターサークル付近での川窪君のターンから前につながったボールを浜野君がドリブル、スペースを見て右コーナーまで長距離をキープし、コーナーキックを得ます。阿部君のコーナーキックで同点を狙いますが、シュートにつながらず、試合終了。0対1の敗戦でした。

第2試合 対若草 0対2負け(前半0対0) 得点者：なし

前半。開始直後、前がかりに攻め込もうとしますが、若草はサイド攻撃も速く、各選手のキック力も強く、すぐ自陣に攻め込まれます。前半途中まで、守備の際の体の寄せが甘い場面が多く、2分にはコーナーキックからゴール前でシュートを打たれ、7分には右からのミドルシュート、9分にはサイドチェンジで右に回され南ディフェンスのウラへ持ち込まれてシュート、と厳しく攻められます。しかし、ゴールキーパー高橋君がナイスセーブを続け、いずれも得点を許しません。

8分に鶴田君がドリブルで相手選手を抜いたあたりから、南の攻撃にもつながりが出てきて、その後は、左サイドバック松宮君が攻撃参加して左サイドを順次攻め上がっていく形も作ります。しかし、決定的なチャンスまで持ち込めず、前半終了となります。

後半は、相手に攻められる時間が続き、自陣でプレーする時間が大半となり、センターバック小山君とゴールキーパー高橋君の頑張りで得点を防ぎます。しかし5分、右サイドからのクロスにピタリと合わされ、先制されます。右サイドから攻めてくる相手チームの厳しい攻撃が続く中、左サイドバックに入った関矢君が相手チームの余っている選手の位置を意識した的確なポジショニングを行っていたのが光りました。また、ここまで、谷口君がボランチとして良く走り、攻守に活躍しました。15分に追加点を奪われ、0対2。終了直前に得たフリーキックとコーナーキックを平山君が蹴り、1点返そうと攻めますが、そのまま試合終了。

第3試合 対下和田 0対3負け(前半0対0) 得点者：なし

予選3位同士の対戦、得点を取って勝つことを目指して試合に臨みましたが、全般に足が止まる場面が増え、ボールを持つ選手の前後に他の選手が走り込めません。また、ボールを持つ相手選手へのアプローチが甘く、自由に蹴らせる場面が目立ちます。その結果、前半、後半ともに、主導権を握られる展開となり、後半の3失点で0対3の敗戦でした。

前半は、ゴールキーパーを務めた平山君のナイスセーブと、小笠原君の戻りの良さのおかげで失点を防ぎ、攻撃では、トップに入った高橋君のストップ・ゴーやゴール前への素早い詰め、赤田君・阿部君から小林君への縦パスなどが見られました。後半は、バウンドしているボールに南の選手が誰も寄らず、相手選手にフリーにシュートを決められるなど、自陣での攻防になった時のアプローチの甘さが目立ちました。その中で、カウンター攻撃を受けた時に、小山君が全力で戻って体をうまく入れ、ボールを奪い、さらに落ちていて次のプレーに持ち込む、という活躍がありました。また、前後半を通じて、松山君・山崎君が、ボールをしっかり追いかけ、最後までドリブル突破にチャレンジしてくれました。

強豪チームぞろいの大和田招待で3試合を戦い、チームとしての4年生のレベルアップの良い機会となりました。大和田SCに深く感謝です。

4年生になると、強いチームとの試合では、南の各選手が少しずつ甘いプレーや遅い走りをすると、一気に攻め込まれ、大敗します。この大会での実感です。苦しい形勢になった時にこそ、いつもの自分よりも速く走り、声を出し、元気を出し、積極的にアプローチをする選手になりましょう。

松山君、ありがとう。これからもお互いにGAMBAROU!

by 川窪コーチ

大和田招待の結果、若草が優勝、高尾は3位になったそうです。南はGAMBAROUだったということです。

4年生も午後練に出てくる子がたくさんいます。サッカー小僧がたくさんいます。経験を積む中でどんどん伸びてくれると思います。

やらされるのではなく、自分のめあて、チームのめあての達成に取り組む中で、成長を遂げてくれるものと期待しています。

by 南のアンパンマンより